

企業の出勤状況調査（2024年3月分）

<アンケート結果総括>

■ 集計結果概要

- ・ 約8割の企業がテレワークを実施、約6割の企業が時差出勤を実施している
- ・ テレワークは約6割、時差出勤は約5割の企業が引き続き取組を行っている

以前から引き続き、多くの企業の皆様には、テレワークや時差出勤を始めとするスムーズビズの実現にご協力いただいております。

テレワークや時差通勤を始めとするスムーズビズの実現は、通勤ラッシュの回避や新しいワークスタイルの実現に新型コロナウイルス感染症の再拡大防止にも役立ちます。引き続き、スムーズビズにご協力をお願いします。

調査にご協力いただき、ありがとうございました。

引き続き、定期的に調査を行い、登録企業の皆さまの取組状況把握に努め、都の取組検討に活用してまいります。

今後とも、アンケートへのご協力をお願いいたします。

企業の出勤状況調査（2024年3月分）

<実施概要>

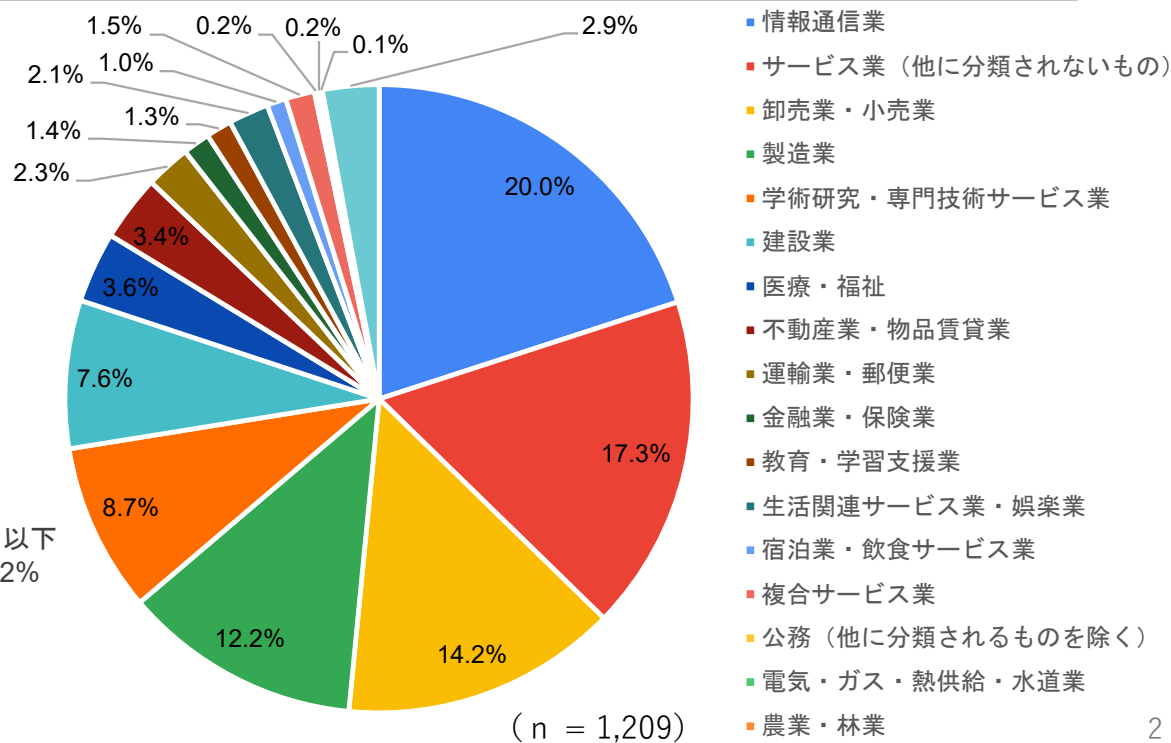
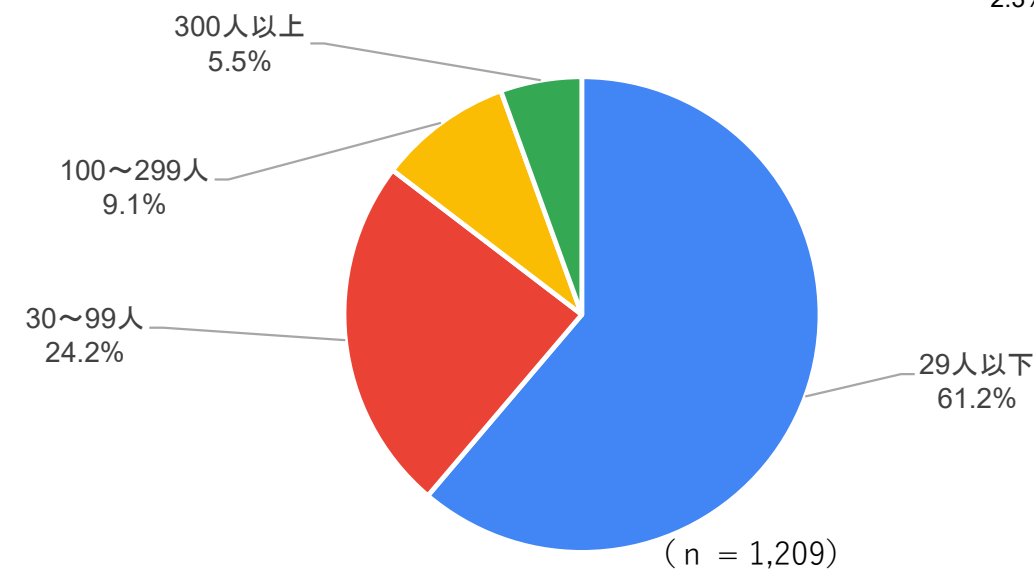
■対象：約 58,000社
 （スムーズBiz・時差Biz及び2020TDM推進プロジェクト登録企業、スムーズBiz実践期間の事後アンケート回答企業）

■質問項目

Q1: 2月の取り組み内容	Q4: 従業員の出勤割合	Q8、Q9: スムーズBiz PR動画・オフピーク通勤の新ポスター
Q2: 2023年12月からの取組規模の変化	Q5: 従業員の出勤時刻	Q10: オフピーク通勤を呼びかけるポスター
Q3: テレワークと時差出勤について	Q6、Q7: 通勤方法	

■総回答企業数：1,209社

■実施期間：2023年3月1日～3月15日



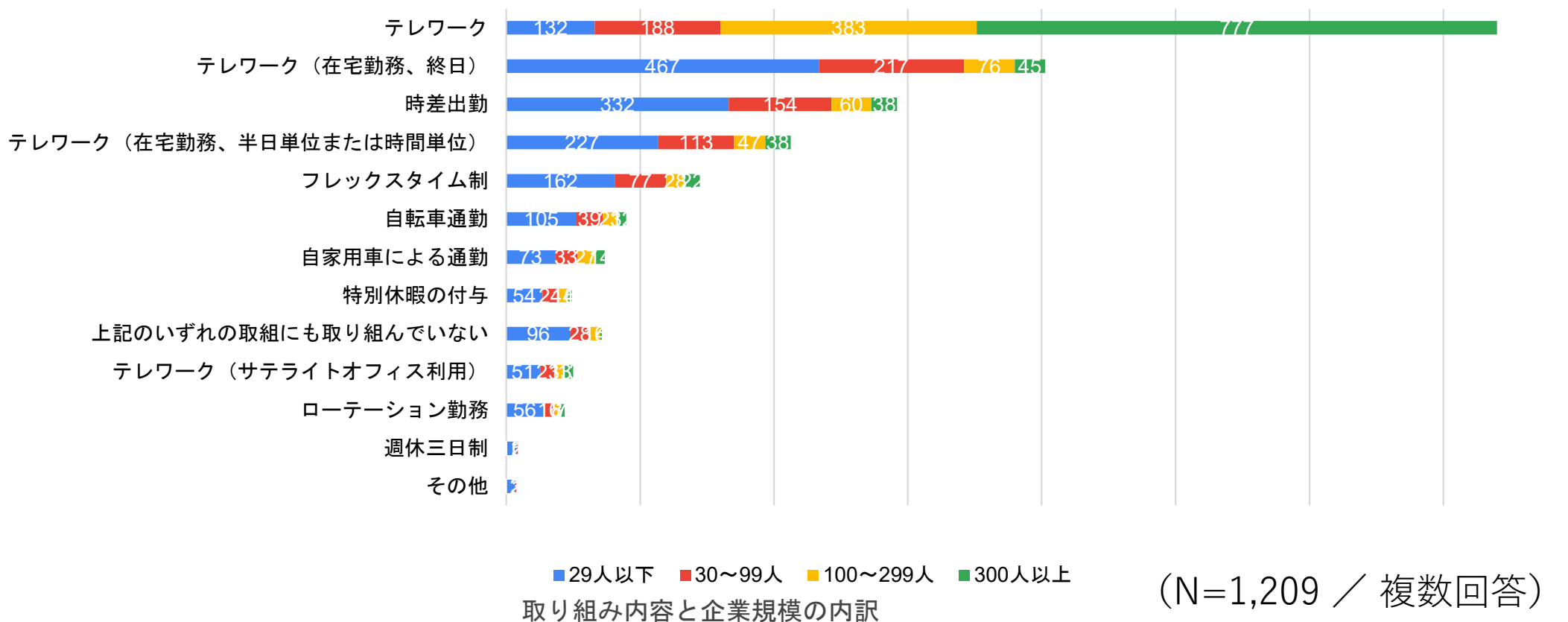
企業規模内訳

業種内訳

Q1: 2月の取り組み内容

2月に回答企業が実施した取組内容内訳（複数回答可）

- ・全ての回答のうち、約5割がテレワークを選択している
- ・全ての回答のうち、約2割が時差出勤を選択している

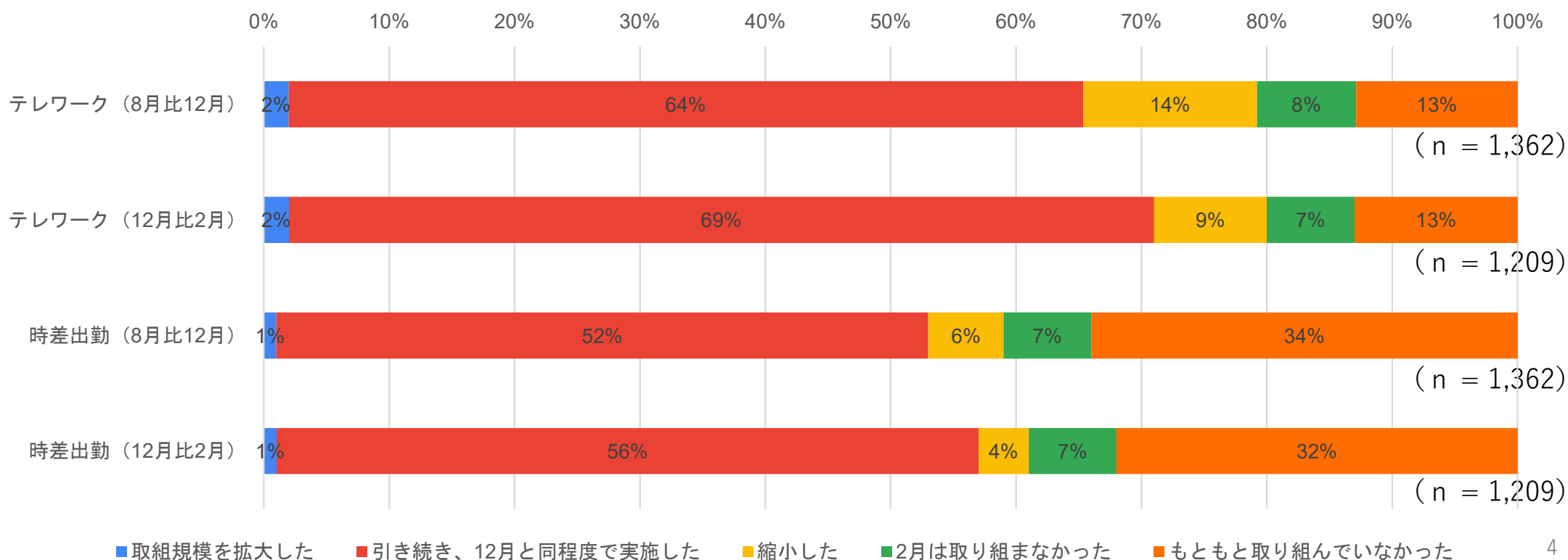


(N=1,209 / 複数回答)

Q2: 2023年12月からの取組規模の変化

2023年12月と比較したテレワーク・時差出勤の取組規模の変化

- ・ テレワークは約6割、時差出勤は約5割の企業が引き続き取組を行っている
- ・ 12月に引続き、2月も取組をした企業は横ばいとなった。



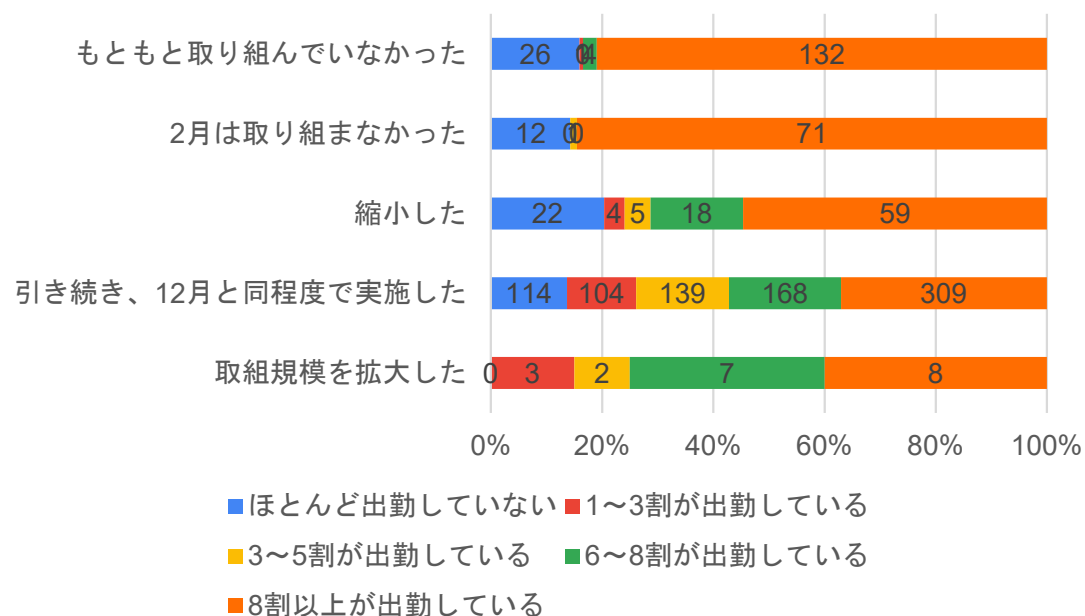
取組規模の変化と従業員の出勤割合

Q2の取組規模と出勤状況の関係

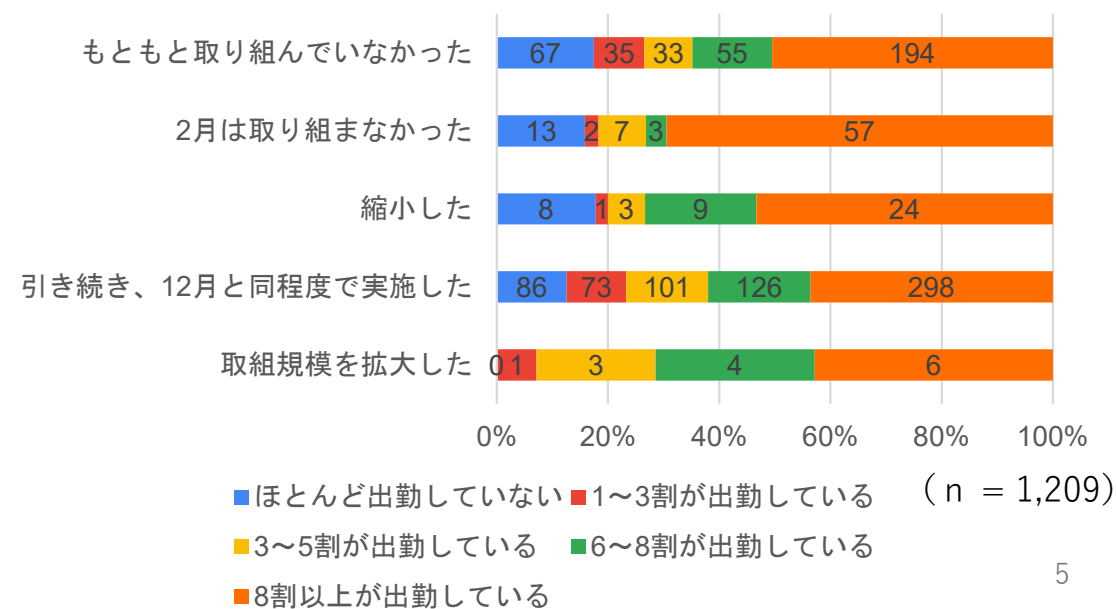
・テレワークについて、「取組規模を拡大」、「同程度で実施」した企業では、半数以上が8割以下の出勤状況となっている一方、縮小した企業では、8割以上が半数を超えている。

・時差出勤についても、「取組規模を拡大」、「同程度で実施」した企業では、半数以上が8割以下の出勤状況となっている。

テレワーク



時差出勤



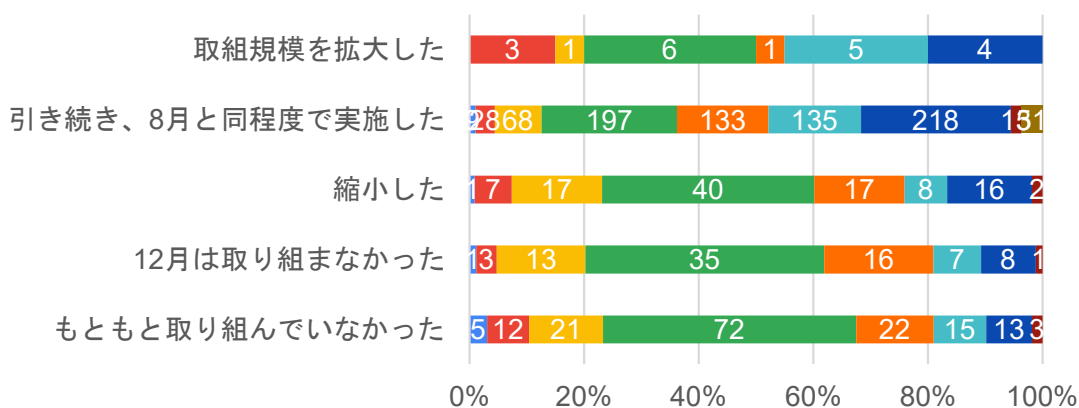
取組規模の変化と従業員の出勤時刻

Q2の取組規模と出勤時刻の関係

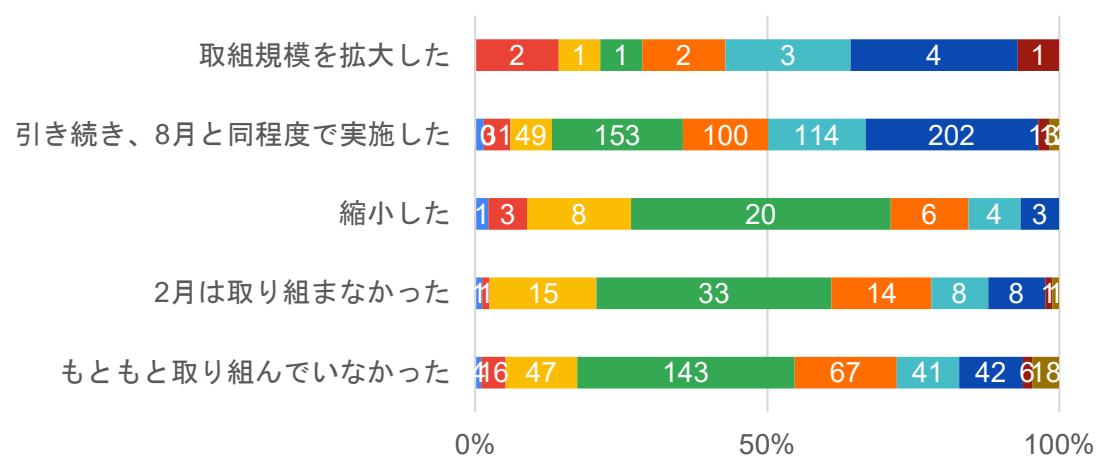
- ・テレワークについても、「取組規模を拡大」、「同程度で実施」した企業では、ピーク時間帯（8時~9時）である「8:00~8:29」、「8:30~8:59」の割合が少なくなっている。
- ・どちらの取組も、取組規模を拡大した企業はピーク時間帯より遅い出勤時間帯にシフトする傾向がある。

(n = 1,209)

テレワーク



時差出勤

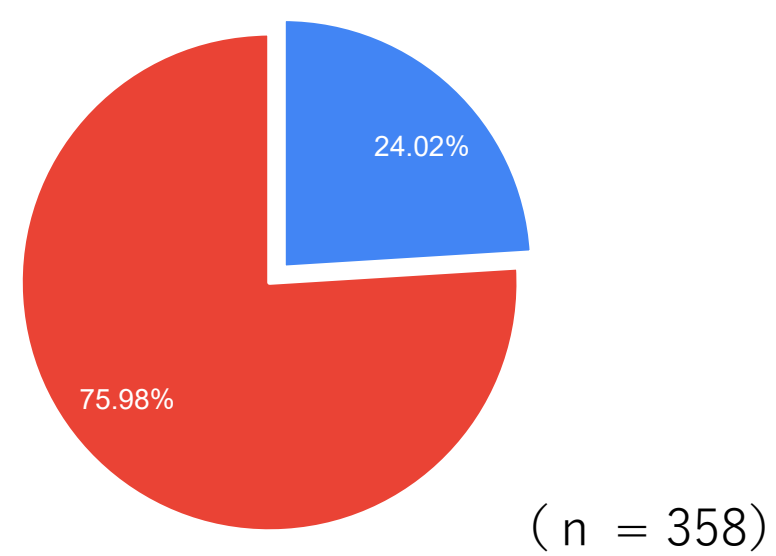


■ 7:29以前 ■ 7:30~7:59 ■ 8:00~8:29
■ 8:30~8:59 ■ 9:00~9:29 ■ 9:30~9:59
■ 10:00以降 ■ 分からない ■ 出社ゼロのため該当なし

■ 7:29以前 ■ 7:30~7:59 ■ 8:00~8:29
■ 8:30~8:59 ■ 9:00~9:29 ■ 9:30~9:59
■ 10:00以降 ■ 分からない ■ 出社ゼロのため該当なし

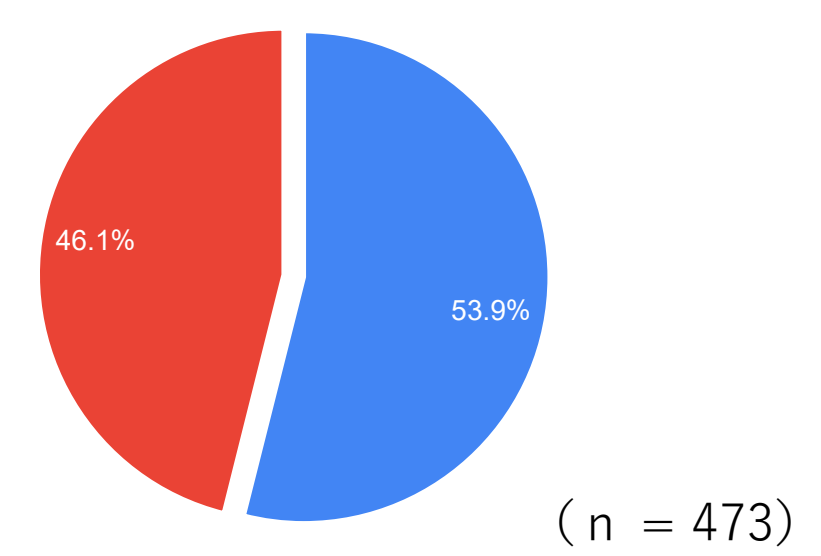
Q3:Q1において、「テレワーク」「時差出勤」を選択されなかった企業

- ・以前はテレワークを実施していた企業が約8割ある一方、以前は時差出勤を実施していた企業が約5割
- ・2023年12月に比べ、時差出勤を実施したことのある企業が増えてきた。
(2023年12月は時差出勤を実施していた企業が約4割だった)



■ これまでも実施したことはない ■ 以前、テレワークを実施したことはある

これまでのテレワークの現状について



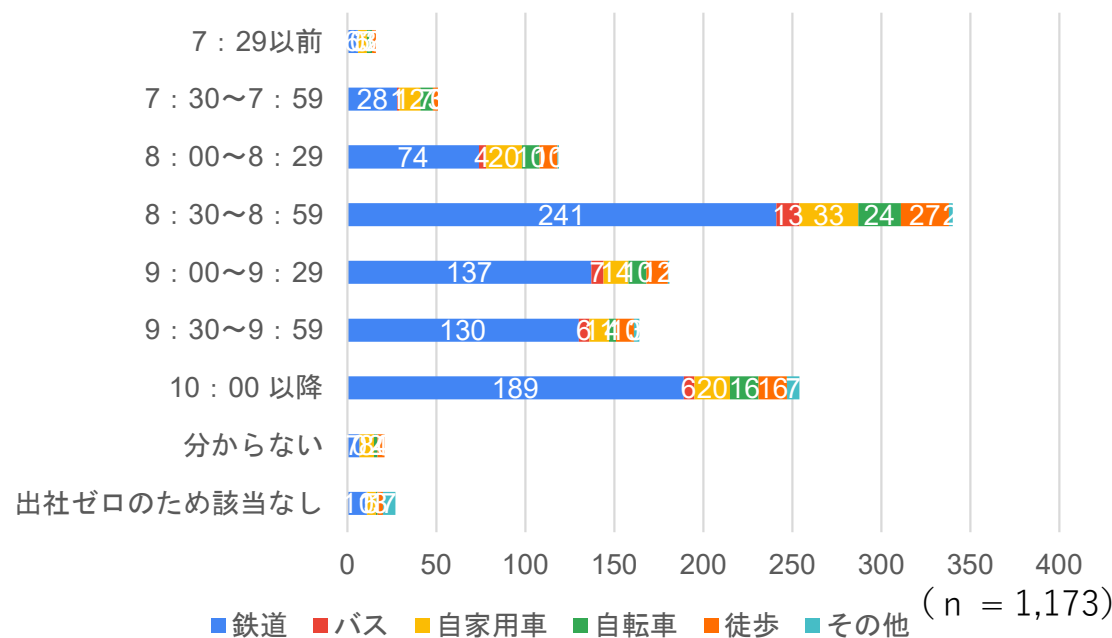
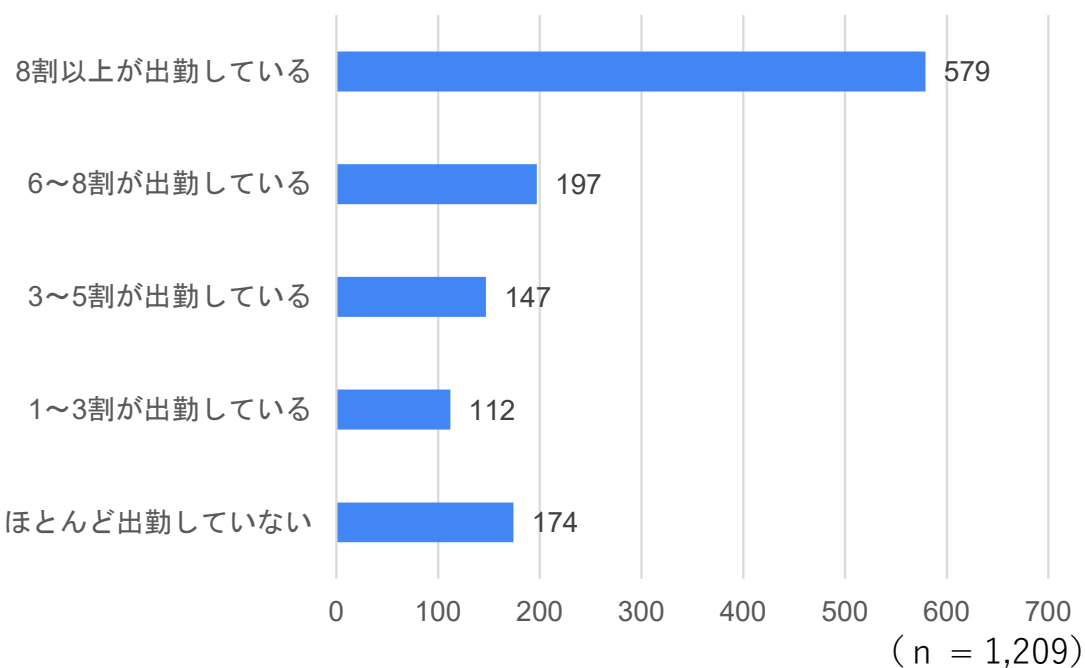
■ これまでも実施したことはない ■ 以前、時差出勤を実施したことはある

これまでの時差出勤の現状について

Q4, 5: 従業員の出勤割合と時間帯

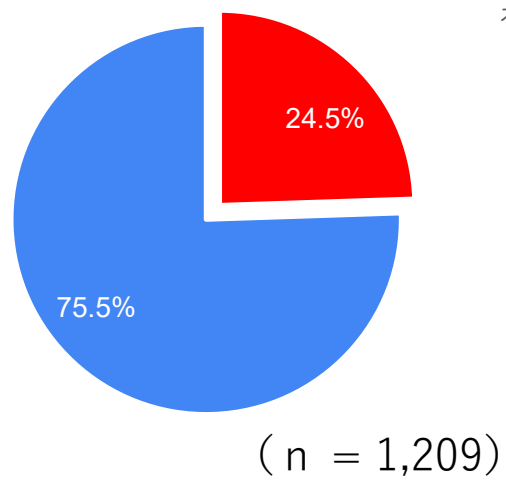
2024年2月の従業員の出勤割合とその時間帯

- ・ 約半数の企業が8割以上出勤していると回答
- ・ 出勤の時間帯としては8:30～8:59が一番多く、依然として通勤時間ピーク帯に出社する企業が最も多い傾向は変わっていない。



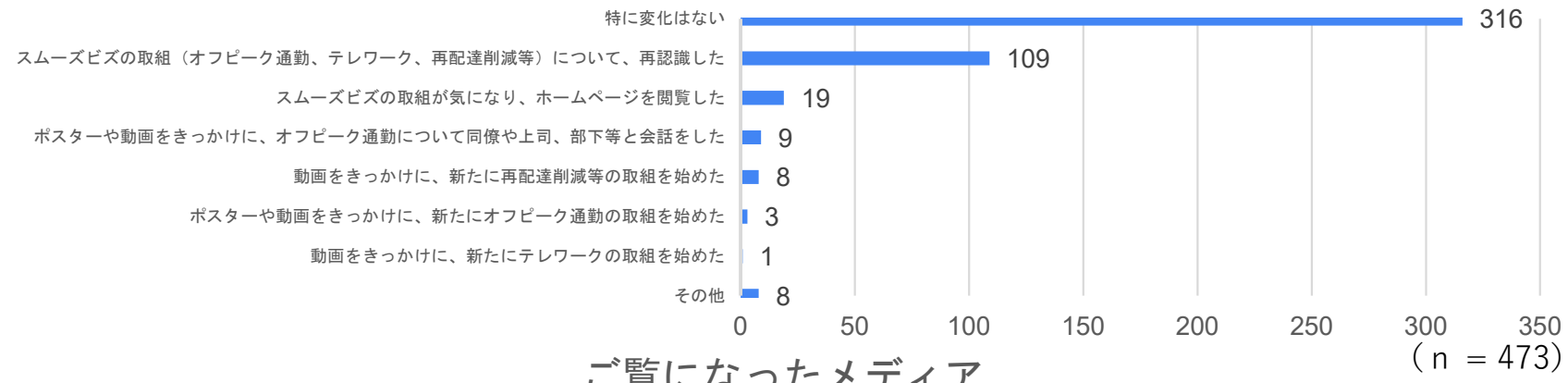
Q8,Q9: スムーズビズPR動画・オフピーク通勤の新ポスターに関して

- ・ 24%が「ポスター・動画を見た」と回答
- ・ どのメディアでご覧になったかの質問には、約5割の方が鉄道駅の紙ポスターと回答
- ・ ご覧になって以降のスムーズビズに関連する変化には約20%の方が「取組について再認識した」と回答

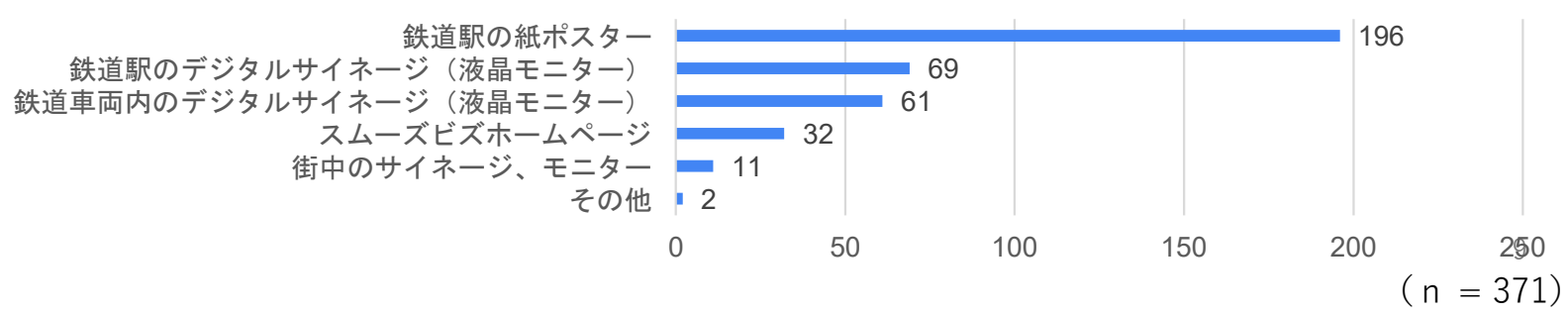


- ポスター・動画を見た
- ポスター・動画を見ていない

ご覧になって以降の変化

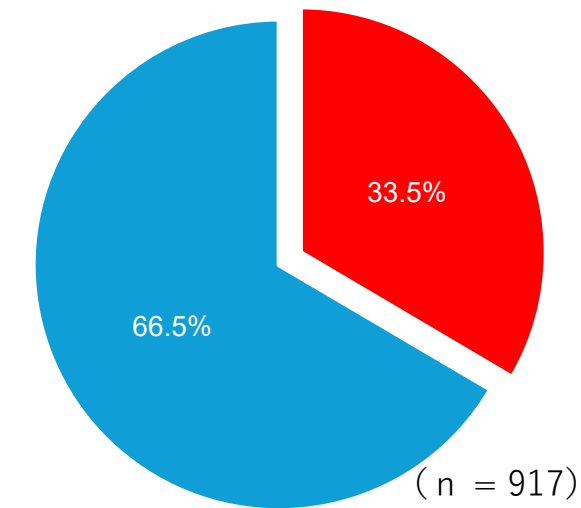


ご覧になったメディア

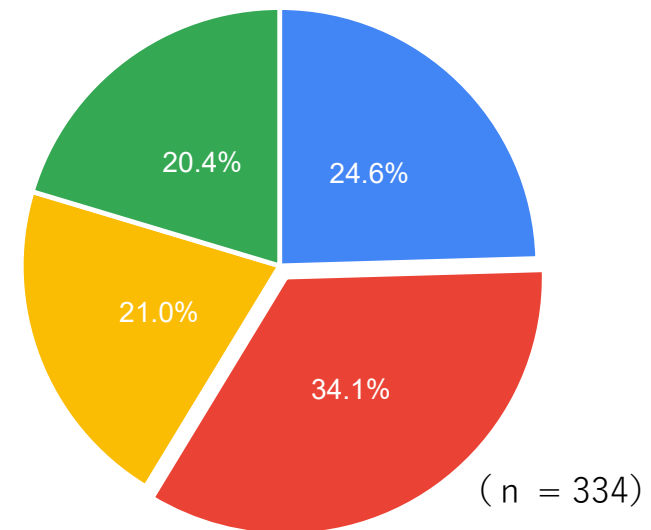


Q10: オフピーク通勤を呼びかけるポスターに関して

- ・ 33.5%の企業がオフピーク通勤を呼びかけるポスターを「見たことがある」と回答
- ・ ご覧になったことがある方のうち、34%の方が「避けて乗車したいと思ったが、時間を変更出来なかった。」と回答



■ 見たことがある ■ 見たことは無い



- 避けて乗車するようになった。
- 避けて乗車したいと思ったが、時間を変更出来なかった。
- 認識したが、避けて乗車したいとは思わなかった。
- ポスターを見たが、認識はしなかった。